

令和2年6月4日

大和市長 大木 哲 様

大和市民参加推進・評価会議
会 長 田邊 誠

令和2年度市民参加手続の実施予定に対する総合評価について（答申）

令和2年4月24日付で諮問を受けた標記の件について、次のとおり答申します。

令和2年度市民参加手続の実施予定について、2回の書面会議を開催し、各委員の意見を答申としてまとめました。

市から示された令和2年度市民参加手続の実施予定によれば、10個の計画策定等の施策に対して14の市民参加手続が予定されております。このうち3つの事案については、2つ以上の市民参加手続が実施されることとなっており、広く市民の意見を聞き、取り入れた中で審議を進めていくという姿勢が認められます。

また、審議会等の市民公募委員について、今年度は12の審議会等で募集を予定しています。このうち11の審議会等で、複数の市民公募委員を選任する予定となっており、市民参加を推進する姿勢の現われと評価できます。委員の公募に当たっては、市民の積極的な応募が図られるよう募集方法を工夫するとともに、委員の選任においては、応募者の居住地域、年齢、性別等を考慮し、より幅広い市民の意見を取り入れられるよう努めていただくことを要望します。

今年度に関しては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、審議会等や意見交換会といった市民が集まる市民参加手続の実施が困難な状況になっています。これらの実施に当たっては、開催時期を再考するとともに、書面開催や他の手法への代替を検討するなど、市民の安全に配慮したうえで市民参加の推進が図られることを望みます。また、このような状況下で、医療や福祉などの健康にかかわる審議会等においては、本市の現状や取り組み方針について市民と情報共有を図り、また市民の意見を聴取する機会として活用することも重要であると考えます。

以上、市は今後も改善の意識を持ち、市民参加の推進に努めていただくことを要望いたします。

大和市民参加推進・評価会議

会長	田邊 誠
職務代理者	岩本 翠
委員	青木 俊介
委員	小川 典子
委員	小室 三枝子
委員	中丸 ちづ子